

# しゅうれんかい（修練会）Q&A

公益財団法人豊島修練会 2021年9月号（通算第66号）

## 子どもとの Q&A（疑問や質問のある子は素晴らしいです！）

**Q**：英語ができるようになりたいです。どういう勉強をしたらいいですか？（小5女）

**A**：新しく外国語（英語）科の学習が始まりました。できるようになりたいと、やる気があって素晴らしいです。

まず、学校の授業を一生懸命やることです。聞いているだけでなく、実際に話したり、書いたり、読んだりしましょう。それから、NHK などの英会話の番組を見て、真似をしてみましょう。

また、近くに英語のできる人がいたら、勉強したことを使って英語で話しかけてみましょう。ちょっとでも通じると、嬉しくなり、自信がつき、少しずつ上達しますよ。



## 大人との Q&A（パパ&ママ、ジジ&ババもいつまでも好奇心を！）



**Q**：子供に、世の中のルールを身に付けさせたいです。（小4女子の母）

**A**：とても素晴らしい考えです。きまりには、家庭のきまり、学校のきまり、社会のきまりがあります。例えば、家庭の特別なきまりもありますが、できるだけ共通にして、どこにでも通じるようにすることが大切です。

そこで、子供の通学している「学校のきまり」とともに、例えば、図書館などで、高濱正伸監修「おやくそくえほん」や「よのなかルールブック」などを見つけて参考にしたらいかがでしょうか。その際、大事なことに絞ることが大切です。ママ友と情報交換もどうぞ！

## 学校の先生がたの Q&A（先生にもわからないことがある！）

**Q**：「学校のきまり」が徹底しません。どうしたらいいですか？（経験3年目の担任教師）

**A**：子供の当事者意識が重要です。つまり、「なぜきまりが必要なのか」を理解させることです。そのために、きまりを一方向的に与えて、守らせるという発想を変える必要があります。そこで、回り道になりますが、次のようにしたらいかがでしょうか。他の学級の先生方とも協力して進めてみてください。また、家庭にも知らせ、協力してもらうようにします。

- 子供と先生が、一緒に、どのようなきまりがあるか（必要か）を考える。
- 上記のことを整理して、「学校のきまり」を決め、みんなで守るようにする。
- きまりが守られているか振り返り、必要な加除・修正をする。（小島宏）

★備考★[成美教育文化会館]で検索すると、「かけはし」のほか「メッセージ」「Q&A（皆様からの質問をお待ちしています）」「ほん本ブック」をはじめ「一字荘」「至楽荘」「成美教育文化会館の会」の利用の仕方など様々な情報が閲覧できます。ぜひご覧ください。

